

EK PRO

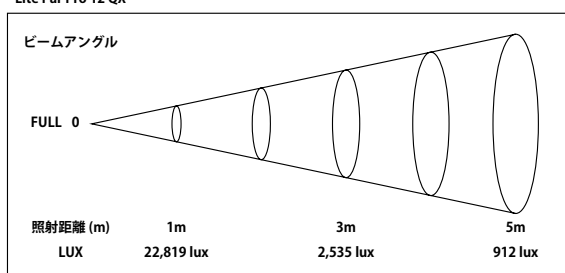
Chroma Pro Q12



【主な特徴】

- ・ 屋外イベントに対応できる堅牢なボディー
- ・ IP65 の規格による防雨性能
- ・ フェードのちらつきや雑音を除去するための選択可能で滑らかなディマーカーブ
- ・ ダブルブラケットヨークによりフロアへの設置が可能
- ・ オプションによりワイヤレスソリューション社製レシーバーを搭載し、 e-lite DMX ワイヤレスとの組み合わせでワイヤレス制御可能

Lite Par Pro 12 QX



▶ 製品の特徴

この度はEK PRO 製LED照明機器「Chroma Pro Q12」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。  
本製品の性能を十分に発揮させ、未永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

EK PRO 「Chroma Pro Q12」は屋内屋外を問わずマルチに使用出来る LED-PAR ライトです。IP65 規格の気密性の高いボディーにより屋外の仮設イベントでの急な天候不順においてもある程度の防雨性能をもっておりますので、雨水による機器へのダメージを防ぎます。選択可能な調光カーブにより状況によってフレキシブルに対応ができます。ファンレス機構により動作音も非常に静かなため静かさを求められる現場でも高いパフォーマンスを提供します。またオプションにより、ワイヤレスソリューション社製の W-DMX レシーバーを搭載することで、DMX トランスミッターとの併用でワイヤレスコントロールが可能となっています。

製品内容

- ・ 本体
- ・ 電源ケーブル
- ・ 保証書
- ・ 取扱説明書

▶ スペック

- ・ 電源：AC100-240V 50/60Hz ・ 消費電力：106W
- ・ 光源：12 x QUAD LED(8.4W RGBW)
- ・ ドライブカレント：764mA
- ・ PMW 周波数：2000 Hz
- ・ コントロール：DMX /4ch / 6ch / 11ch
- ・ ディママー：0-100% ・ ストロボ：0-30Hz
- ・ ビームアングル：レンズ 10度 フィールドアングル 19度
- ・ 端子：Seetronic IP65 規格 パワコン in/out、3XLR in/out
- ・ 寸法：304x321x177 mm ・ 重量：5.4kg
- ・ オプション：ワイヤレスソリューション製 W-DMX レシーバー

# 安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。  
この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることができる場所に保管してください。

**警告** 「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

## 電源 / 電源ケーブル

- 電源は必ず交流 100V を使用する。**  
 発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。
- 異なる電圧機器を混在しない。**  
 電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。
- 付属の電源ケーブルは、本機専用です。**  
 付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。また日本国外で使用する場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。
- 電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。**  
 ケーブルの上に重いものを載せない。電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

## 設置

- この機器を開けたり、内部部品を分解・改造したりしない。**  
 感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。
- この機器の冷却口をふさがないように設置する**  
 ファンなどによる冷却をさまたげないように注意してください。また、高温を発生する場合がありますので、可燃物等からはなして設置してください。

## 水に注意

- この機器の上に、液体のはいたものを置かない。**また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。**  
 感電のおそれがあります。

## レーザー

- レーザーを使用する場合はレーザー光を直接見ない。**  
 失明等の原因となる場合があります。

## 異常に気付いたら

- 電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。**  
 感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。
- この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。**  
 感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

**注意** 「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

## 電源 / 電源ケーブル

- 長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。**  
 感電や火災、故障の原因になることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。**  
 電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

## 設置

- この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。**  
 ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。

- この機器を電源コンセントの近くに設置する。**  
 電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。長時間使用しない場合は、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 直射日光のあたる場所、日中の車内やストーブの近くなど、極端に湿度が高くなるところ、逆に湿度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多い場所では使用しない。**  
 機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。
- 不安定な場所に置かない。**  
 この機器が点灯して故障したり、傷害につながる場合があります。
- スモークマシンなど湿気の多い場所での頻繁な使用は避ける。**  
 反射ミラーの劣化など、故障の原因になります。

## 使用時の注意



テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。  
この機器やテレビ、ラジオ等にノイズが発生する場合があります。



この機器のパネルのすきまに手や指を入れない。  
けがや傷害につながるおそれがあります。



この機器のパネルのすきまから金属や紙片などの異物を入れない。  
感電やショート、火災や故障の原因となることがあります。  
異物が入った場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



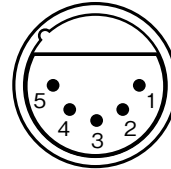
この機器の上に乗ったり重いものを載せたりしない。ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。  
機器の破損や傷害の原因となります。

- ※不適切な使用や改造による故障の場合の保証はいたしかねます。
- ※使用後はかならず電源スイッチを切りましょう。
- ※電源オン時には、本体パネルや筐体の温度がやや上昇しますが、異常ではありません。気温が高い場合には温度も高くなる場合がありますので、ご注意ください。
- ※この取扱説明書の写真・イラストは、実際の製品と一部ことなる場合があります。
- ※この取扱説明書記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。
- ※仕様および外観は改良のため予告無く変更することがあります。

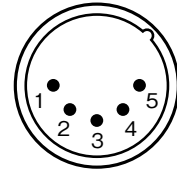
## 端子一覧

正しい端子・ケーブルをご使用ください。

端子名	極性	タイプ
INPUT, OUTPUT	ピン 1: グラウンド (GND) ピン 2: コールド (-) ピン 3: ホット (+) ピン 4: N/C ピン 5: N/C	XLR



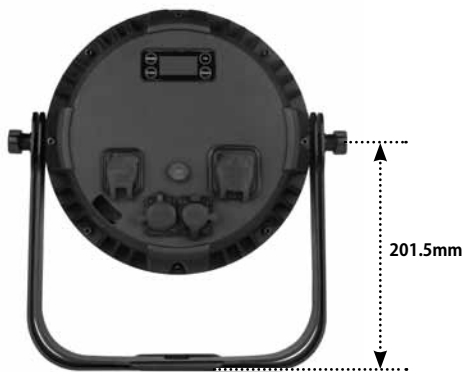
Input (メス)



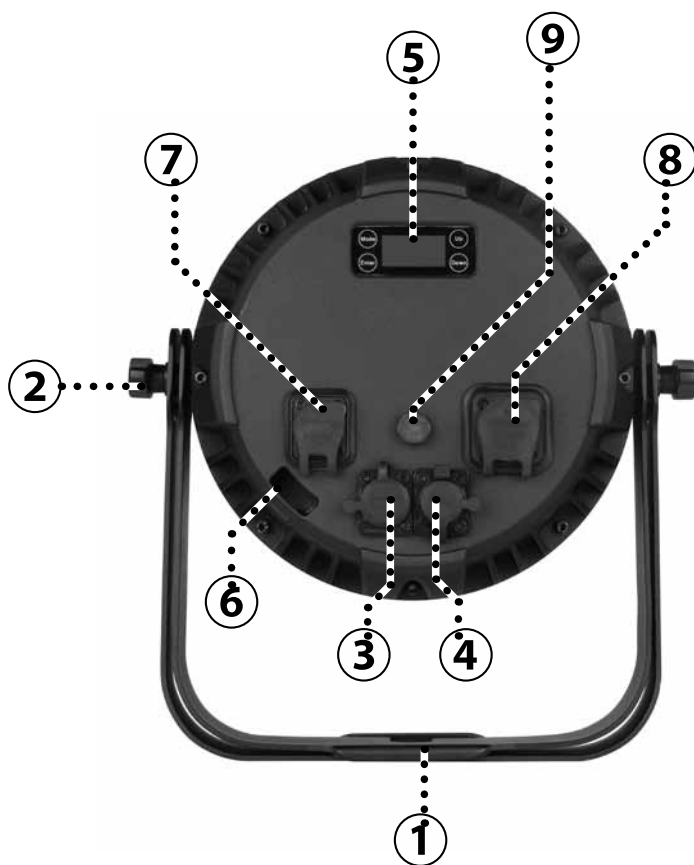
Output (オス)

- 1 = ground/shield
- 2 = cold (-)
- 3 = hot (+)
- 4 = N/C
- 5 = N/C

## 寸法



▶ 各部の名称 リアパネル



No.	名称	
1	マウンティングブラケット	
2	ブラケット締めネジ	
3	DMX 入力 3pin /IP65	1=ground, 2=DMX-
4	DMX 出力 3pin /IP65	3=DMX+, 4,5=N/C
5	コントロールパネル	
6	セーフティワイヤーアンカー	
7	パワコン入力 /IP65	
8	パワコン出力 /IP65	
9	ゴアバルブ	

▶ ディスプレイ操作



- 【MENU】メインメニューを移動、またサブメニューから戻ることができます
- 【ENTER】メニューに表示されているファンクションや数値を決定します
- 【DOWN】メニューリストを下に移動します。また、設定数値を下げるすることができます。
- 【UP】メニューリストを上移動します。また、設定数値を上げるすることができます。

## MENU 構造

MENU → ENTER	▲ UP/DOWN ▼ → ENTER	▲ UP/DOWN ▼ → ENTER	デフォルトの値	
DMX ADDRESS →	001-512		001	
DMX Channel →	4ch		RGBW	
	6ch			
	11ch			
Static →	Fixed Color →	R	RW	RGBW
		G	GW	
		B	BW	
		W	RGW	
		GB	RBW	
		RB	GBW	
		RG	RGBW	
		RGB		
	Color Temperature →	3000k		3000k
		4000k		
		5000k		
		6000k		
		7000k		
8000k				
9000k				
Manual Color Mixer →	RED	0-255	RGBW=25	
	GREEN	0-255		
	BLUE	0-255		
	WHITE	0-255		
AUTO SHOW →	Auto 1 →	001-100	Auto 1 / Speed 100	
	Auto 2 →	001-100		
	Auto 3 →	001-100		
	Auto 4 →	001-100		
	Auto 5 →	001-100		
Mater / Slave →	Master		Slave	
	Slave			
Dimmer Mode →	off		Off	
	Dimmer1			
	Dimmer2			
	Dimmer3			
	Dimmer4			
White Balance →	off		Off	
	Manual →	red / 125-255		
		green / 125-255		
		blue / 125-255		
white / 125-255				
LED Frequency →	600Hz		1200 Hz	
	1200Hz			
	2000Hz			
	4000Hz			
	25kHz			

MENU → ENTER	▲ UP/DOWN ▼ → ENTER	▲ UP/DOWN ▼ → ENTER	デフォルトの値
Wireless Setting →	Recieve on / Off →	on off	OFF
	Recieve reset →	no yes	NO
Key lock →	on off		ON
	on 10s 20s 30s		ON
Information →	Fixture Hours	9999H	
	Version	V1.0	
Reset factory →	No Yes		NO

### W-DMX ワイヤレス設定

※オプションにより、W-DMX レシーバーを搭載することができます。デフォルト状態ではOFFになっています。アクティベートするには、

- ・ MENU ボタンを押し、[Wireless Setting] で [ENTER] ボタンを押ししてください。
- ・ [UP/DOWN] ボタンで [Recieve ON] を選択し [ENTER] ボタンを押します
- ・ W-DMX レシーバーをリセットするには、[Reciever Reset] を選択して [ENTER] を押します

### オートショウ

DMX 信号がない場合は内蔵プログラムにより動作させることができます。

- ・ [MENU] ボタンを何度か押して [Auto Show] を表示させ [ENTER] を押ししてください。
- ・ [UP/DOWN] ボタンを押し、(Auto 1 - 5) を選択するとオートショウが始まります
- ・ [UP/DOWN] ボタンでオートプログラムのスピードを (1 ~ 100) で調整することができます
- ・ [ENTER] ボタンを押すと設定を保存することができます

※重要：Auto1 - 5 は事前にプログラムされており変更することはできません。マニュアルカラーモードではカラーを組み合わせたことができます。

- ・ MENU ボタンを押しして [Static] を表示させ、[ENTER] を押します
- ・ [UP/DOWN] ボタンで [Manual Color] を選択し [ENTER] を押します
- ・ RED/GREEN/BLUE/WHITE の値を変更し [ENTER] で確認してください
- ・ MENU ボタンを押すとセットアップメニューに戻ります

### スタティックモード

フィクスチャーには、スタティックカラー機能があります。フィクスチャーの背面にあるコントロールパネルからこれらにアクセスします。

1. **Static Mode** を有効にするには、[MENU] を何度か押して [STATIC] を表示させ [ENTER] を押します。
2. [UP / DOWN] を押してフィクスチャーの色を選択します。
3. 希望するプリセット色を選択し [ENTER] を押します
4. 戻るにはメニューボタンを押します。数秒後にメイン画面に戻ります。

### マスタースレーブモード

このモードでは、コントローラーなしでユニットを一緒にリンクすることができます。マスタとして機能するユニットを選択します。ユニットマスタは最初のユニットになります。他のユニットは同じ効果を持つスレーブとして動作します。

1. [MENU] を何度か押して [MASTER / SLAVE] を表示させ [ENTER] を押します。
2. [UP / DOWN] を押して MASTER か SLAVE を選択し [ENTER] を押します
3. DMX ケーブルを用いてデジチェーンされた機器の SLAVE 側ユニットは MASTER ユニットの動作に同期します。

### リンク

他のすべてのスレーブユニットをマスタユニット同期するために、いくつかのユニットを接続することができます。

- ・ マスターユニットの DMX OUT を 5 ピン XLR ケーブルを介して最初のスレーブユニットの DMX IN に接続します。
- ・ すべてのユニットがチェーン接続されるまで、最初のスレーブユニットの DMX OUT を 2 番目のスレーブユニットの DMX IN に接続します。

## DMX コンフィグ設定

本機は異なる DMX コンフィグ設定が可能です。

- **[MENU]** ボタンを数回押し **[DMX Channel]** を表示させ **[ENTER]** ボタンを押します。
- **[Up/Down]** ボタンで **[4ch / 6ch / 11ch]** から希望のチャンネルモードを選択します
- **各チャンネルモードは DMX コントロールをご参照ください。**

## DMX アドレス設定

- **MENU** を何度か押し、**[DMX Address]** を表示させ **[ENTER]** を押します
- **[UP / DOWN]** ボタンを押して **DMX アドレスを 001-512** の値で入力してください
- **[ENTER]** ボタンを押すと記憶されます
- **[MENU]** ボタンを押すとメインメニューに戻ります

DMX ch No.	Start Address	DMX Address	Unit1 次のスタート アドレス	Unit2 次のスタート アドレス	Unit3 次のスタート アドレス
4	33	33-36	37	41	45
6	33	33-38	39	45	51
11	33	33-43	44	55	66

## フィクスチャー設定 ディマー

- **[Menu]** を数回押しして **[Dimmer Mode]** を選択し **[Enter]** を押ししてください
- **[UP/DOWN]** ボタンを押し、ディマーモードを **OFF/ Dimmer 1~3** より選択し **[Enter]** を押しして決定してください。
- **[Menu]** ボタンでメインメニューに戻ります

## バックライト

- **ディスプレイのバックライトを有効にするには、[MENU]** を数回押しして **[Back light]** を選択し **[Enter]** を押します。
- **ON ~ 10S ~ 30S** を選択して、**[Enter]** で決定します。
- **[Menu]** ボタンを押ししてメインメニューに戻ります

## LED 周波数

LED 周波数を調整するには、**[MENU]** を数回押しして **[LED Frequency]** を選択し **[Enter]** を押ししてください

- **[UP/DOWN]** ボタンを押しして、**[600Hz ~ 25kHz]** から周波数を選択して **[Enter]** で決定します
- **[Menu]** ボタンを押ししてメインメニューに戻ります

## フィクスチャー情報

**Fixture Hours** フィクスチャーの使用時間を表示します

**Version** バージョン情報を表示します

**Temperature** 機器の温度状況を表示します

## ホワイトバランス

**Red / Green / Blue** の値を調整してホワイトバランスに変化を付けます。

**[Menu]** を数回押しして、**[White Balance]** を表示させ **[Enter]** を押ししてください。

**[UP/DOWN]** ボタンを押し **R/G/B/W** を選択し **[Enter]** を押します。

また **[UP/DOWN]** ボタンで選択したカラーの値を **[125 ~ 255]** から設定し **[ENTER]** で決定します。

**R/G/B/W** それぞれ設定を繰り返し調整してください。

**[MENU]** ボタンでメインメニューに戻ります。

# DMX コントロール

## 11CH MODE

11CH	Function		DMX 値
1	ディマー	0 ~ 100%	000-255
2	RED	0 ~ 100%	000-255
3	GREEN	0 ~ 100%	000-255
4	BLUE	0 ~ 100%	000-255
5	WHITE	0 ~ 100%	000-255
6	STOROBE	ファンクションなし	000-010
		遅い < 早い	011-255
7	カラーマクロ + ホワイトバランス	ファンクションなし	000-010
		R100% G0-100% B0%	011-030
		R100-0 G100% B0%	031-050
		R0% G100% B0-100%	051-070
		R0% G100-0% B100%	071-090
		R0-100% G0% B100-0%	091-110
		R100% G0% B0-100%	111-130
		R100-0% G0-100% B100%	131-150
		R100-0% G100-0% B100%	151-170
		R100% G100% B100% W100%	171-200
		カラー 1	201-205
		カラー 2	206-210
		カラー 3	211-215
		カラー 4	216-220
		カラー 5	221-225
		カラー 6	226-230
		カラー 7	231-235
カラー 8	236-240		
カラー 9	241-245		
カラー 10	246-250		
カラー 11	251-255		
8	色温度	ファンクションなし	000-005
		3000K	006-039
		4000K	040-069
		5000K	070-099
		6000K	100-129
		7000K	130-159
		8000K	160-189
		9000K	190-219
		10000K	220-250
		ファンクションなし	251-255

11CH	Function		DMX 値
9	オートプログラム	ファンクションなし	000-010
		オートプログラム 1	011-060
		オートプログラム 2	061-110
		オートプログラム 3	111-160
		オートプログラム 4	161-210
	オートプログラム 5	211-255	
10	オートスピード	0 ~ 100%	000-255
11	ディマースピード	プリセットスピード	000-051
		ディマースピード OFF	052-101
		早い	102-152
		普通	153-203
	遅い	204-255	

## 6CH MODE

6CH	Function		DMX 値
1	ディマー	0 ~ 100%	000-255
2	RED	0 ~ 100%	000-255
3	GREEN	0 ~ 100%	000-255
4	BLUE	0 ~ 100%	000-255
5	WHITE	0 ~ 100%	000-255
6	STOROBE	ファンクションなし	000-010
		遅い < 早い	011-255

## 4CH MODE

4CH	Function		DMX 値
1	RED	0 ~ 100%	000-255
2	GREEN	0 ~ 100%	000-255
3	BLUE	0 ~ 100%	000-255
4	WHITE	0 ~ 100%	000-255

この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限公司が制作しています。

発売元：IDE コーポレーション有限公司

〒530-0015 大阪市北区中崎西 1-1-24